

事業番号	09 04 10	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州伝統野菜認定・支援事業費				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3	夢に挑戦する農業		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
		3	信州ブランドの確立とマーケットの創出		実施期間	H19 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	風土や歴史を大切にしたい伝統野菜の安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚や食文化を多くの人に提供・発信することで、伝統野菜の継承と地域振興及び中山間地の農地保全を図る。		
現状 (予算編成時)	<p>○平成26年11月末現在の選定数は71種類、認定数は42種類、加工品承認数は35品。種類数は年々増加傾向にあり、伝統野菜の県内認知度の向上と共に、認定制度への関心が高まっている。</p> <p>○選定されたばかりの伝統野菜は、栽培者数が少ないため、種が途絶える危険性がある。グループの認定制度により、栽培者数の増加を図り、種の保存を進める必要がある。</p> <p>○伝統野菜には、形質のバラツキが大きい品種もあるため、採種技術の向上や共同採取による形質の安定化が必要である。</p> <p>○実需者からの需要に対応できる供給体制が求められており、生産拡大や消費拡大を目指していくための人材育成が必要である。</p>		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県民共有の財産である伝統野菜を核とした中山間地域の農地の利活用を推進するため、専門家による委員会での審査し、県知事が認定する事業。信州伝統野菜認定事業実施要綱	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)						
	○認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状以上の種類を目指す 33種類以上						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H27事業実績		H27		H28
				(当初)	(決算)	(当初)	
	1. 種の継承対策	直接	・認定委員会の開催(3回)・現地審査の実施(3回) ・産地指導会の開催(2回)・採種指導会の実施(1回)	386	333	385	
	2. 生産グループの育成対策	直接	・産地情報交換会の開催(3/18)	84	105	84	
	3. 需要の拡大対策	直接	・商談会、展示会での伝統野菜のPR	140	67	320	
	4. 食文化の継承対策実地研修開催	直接	・県調理師会料理コンクールでの展示PR	35	10	55	
	5. 認知度の向上	直接	・「おいしい信州ふード」と連携したPR	0	0	0	
			合計	645	515	844	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算	686	678	645	844			目標	成果	達成状況	
		補正予算					認定野菜の栽培面積増加 もしくは現状維持の種類	32種類	33種類	33種類	達成	33種類
		合計(A)	686	678	645	844						
	Aの財源	一般財源		27	27	26						
		県債										
		国庫支出金										
		その他	686	651	618	818						
	決算額(B)	598	403	515								
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20							
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,655	1,655							
概算事業費(B(A)+C)	2,250	2,055	2,170	2,499								

目標に対する成果の状況	各種PR活動等によりレストラン等からの利用希望が増加しているほか、新たな種類の選定、各種指導会等の開催により、農業者の生産意欲が増加している。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	採種技術の向上を図るとともに伝統野菜の安定的な生産を推進し、伝統野菜の継承と地域振興及び中山間地の農地保全を図る。関係機関と連携し、イベント等とタイアップして、ラジオやホームページ等メディアを効果的に活用して県内外にPRを図る。